

支 所 経 営 方 針

平成 2 1 年度

薩摩川内市

支所名	東郷支所	支所長名	諏訪元 洋一
------------	------	-------------	--------

支所の 経営資源	構成人員	計	職員	嘱託	計
		計	3 1 人	1 1 人	4 2 人

支所の使命 (組織の存在価値)	本庁と連携しながら，東郷地域の特性を活かした市民が満足できるまちづくりを目指す。	組織目標像	【支所の目標像】 (1) 市民が入りやすい支所。 (2) 地区コミ協と常に連携が取れるようになっている。 (3) 市民の声が届きやすく，その処理に迅速に対応できる態勢になっている。 (4) 市民に行政等の情報を提供している。
----------------------------	--	--------------	---

平成 2 1 年度の重点事項と目標達成に向けた主な取組内容

重点事項	具体的な成果目標(めざそう値)	具体的な取組内容	進捗状況(年度中間)	年度末の達成状況
共生・協働の推進	(1) コミ協会長との会(年4回)	各地区のコミュニティ協議会との連携の強化	6月と9月の2回、地区コミとの合同連絡会を実施。	コミ協会長等と合同連絡会を年4回実施した。
	(2) コミ主事連絡会(毎月1回)	コミ主事への行政情報伝達	コミ主事連絡会を6回実施し情報交換を行った。	コミ主事連絡会を年13回。事務連絡会を年11回開催した。
	(3) 地区振興計画策定支援	地区振興計画策定情報提供及び助言	各地区コミの支援員に情報提供を行った。	支援員への情報提供の実施。
安全安心な地域づくり	(1) 防災・防犯体制の整備, 充実	4地区の青パト配備を促進	山田・南瀬地区が青パト隊を設置した。	山田・南瀬地区コミが青パト隊を設置した。
	(2) 自主防災組織の訓練強化	自主防災組織の訓練呼びかけと立会	文書や地区コミ協合同連絡会で実施を呼びかけた。4自主防災組織と斧淵地区コミ協(14自主防災組織合同)が防災訓練を実施。	斧淵地区コミ協と4自主防災組織が、防災訓練を実施した。文書等による訓練の実施を呼びかけた。
	(3) 交通事故, 火災発生の抑制	交通安全・火災予防運動の強化と広報	9月に交通安全街頭キャンペーンを実施し, 火災予防については, 消防局からの屋外・内放送で予防に努めた。	4月と9月に交通安全街頭キャンペーンを実施。火災予防については消防局からの放送で予防に努めた。

支 所 経 営 方 針

平成 2 1 年度

薩摩川内市

	(4) 激特事業早期完成	早期完成への連絡調整	工事の各箇所調整業務進行中。 順調に推移	五社地区に陸開(りくこう)が完成した。その他の工事個所については順調に推移している。
スピーディで質の高いサービス提供	(1) 市民の相談に処理が迅速にできる (2) 親切に対応できる	報告, 連絡, 相談を実行する。 来庁した市民に素早く声を掛け対応する。	市民からの問い合わせ等に迅速に対応できた。 窓口でのトラブルもなく市民への対応はよくできた。	市民からの問い合わせ等に迅速に対応できた。 窓口でのトラブルもなく市民への対応はよくできた。
健康づくりの推進	(1) 特定健診の受診 40%以上 (2) シニアスポーツの推進	健やか支援アドバイザー等による啓発と広報の充実 地区コミ協議会でのシニアスポーツ普及への協力支援	年度当初アドバイザー研修会を行い, がん予防の講演をするなかで検診の啓発と広報を依頼した。 斧淵 月2回 137人 南瀬 月1回 102人 鳥丸 月1回 8月から月2回 80人	年度当初アドバイザー研修会を行い, がん予防の講演をするなかで検診の啓発と広報を依頼した。 斧淵 月2回 256人 南瀬 月1回 185人 鳥丸 月1回 96人
農林業の振興	(1) 「フルーツの里東郷」における果樹・園芸の振興 (2) 県営事業を計画的に実施	補助事業導入による事業推進及び技術指導の強化 認定農業者・新規就農者・集落営農の育成・指導 有害鳥獣対策の推進 農道・集落道の計画的整備, 井堰の改修推進	ハウス事業の調整中 東郷地域の参加農家1 認定農業者の見直し指導 37名に指導中 2地区の集落営農の指導活動実施 新規就農相談活動2名 県事業の実施中 シカ柵藤川外古里井堰補修等順調に推移	きんかんハウス事業は完了 東郷地域は1名の参加 認定農家については指導実施 元気ふじかわ・山田について施設の改善助成及び営農指導実施 就農相談2名実施 ハウスの幹旋相談等 鹿柵 藤川地区外2か所実施 平成22年度改修実施予定
生活基盤としての道路整備の推進	(1) 市道及び林道の計画的整備	市道斧淵中央線, 山田折小野線の整備促進 林道の維持管理と現状把握の実施	本年度事業実施中・新たに市道内野線実施中 林道の除草作業・1路線の舗装調整中	各路線とも計画に沿って順調に実施 林道除草については事業完了。舗装については繰越で実施予定

支 所 経 営 方 針

平成 2 1 年度

薩摩川内市

観光の推進	(1) グリーン・ツーリズムの推進 (2) 体験農家(15軒), 宿泊先(15軒)の確保	経験者や各部会に受け入れの要請をする。 修学旅行生の受け入れ確保	体験農家(15軒達成)今後も受け入れ農家の確保を推進する。 現在1校を受け入れた。今後2高校の予定	受け入れ農家19名の確保 受け入れ3回実施 延べ80名の生徒を受け入れた。 バスツアー2回実施 延べ154名
人形浄瑠璃の伝承	(1) 後継者育成と保存伝承活動支援	公民館講座の継続 ・人形浄瑠璃講座 ・子ども人形浄瑠璃講座 公演等の支援・協力 支所だよりによるPR協力	毎月第2・4木曜日人形浄瑠璃講座, 第2・4金曜日子ども人形浄瑠璃講座開催 7月26日公演会支援・協力 6・7月号に掲載	計画通り開催できた。 7月26日と2月28日の公演会への支援・協力できた。 支所だよりにより年4回掲載。
年度中間総括	コミ協との連携や安全安心な地域づくりの青パト隊の設置, 防災訓練など地域の協力が進んでいる。また, 産業関係等も計画通り進行中であり各項目とも目標に対して順調に進んでいる。			
年度末総括	安全安心な地域づくりの青パト隊の設置, 防災訓練などの実施で, コミ協との連携・地域との協力関係が深まった。また, 産業振興関係等もほぼ計画通り実施できた。特に, グリーン・ツーリズムについては, 地元の理解と協力の中, 高校生延べ80名の宿泊を受け入れ, 一般対象のバスツアー2回で延べ154名の受け入れが出来たことは, 予想以上の実績であった。バスツアー受け入れ時の人形浄瑠璃の公演や定期公演の支援も保存会等と連携を取り, 計画どおり実施できた。			